

【永平寺門前の年中行事】

永平寺門前では、年間を通して様々な行事が催されます。

毎日	火の用心	かつて永平寺・門前が大火に見舞われたことから、火事を出さないよう、火の元に注意を喚起するため、各家持ち回りで実施。
毎月 27 日	お講様・常界	道元禅師のお逮夜（命日の前夜）にあたり、門前住民が公民館に集い、道元禅師の遺徳を偲ぶとともに大本山永平寺の興隆を念ずる。お講様終了後、門前（志比区）の連絡事項などの伝達。
毎月 2 回	空き瓶リサイクル	毎月、第 2・第 3 火曜日の空き瓶回収に合わせ、空き瓶の整理整頓、ゴミステーションの清掃を実施。

■年間行事スケジュール

1 月 3 日 午後	自治会総会	行事（事業）の決定、予算・決算の承認などを審議する。
1 月 3 日 夜	お太子講	門前（大工村）には「永平寺宮大工」の守護神「聖徳太子」の遺徳に感謝し、家門繁栄、無病息災を祈る「お太子講」が行われている。
1 月中旬	お日待	厄年あたる人の厄払いと門前各家の無病息災と家門繁栄を祈願する「神事」と酒を酌み交わしながら小正月を迎える「祝宴」が執り行われる。
1 月 30 日	かまど祓い	神官が各家々を回り、神棚や竈（かまど＝台所）を祓い清め、新しい御神札（おふだ）をお祀りして、清々しい 1 年を過ごせるよう祈念する。
春彼岸中日	白山神社春季祭礼	3 月の春彼岸中日（春分の日）に神官の祭主のもと祭礼が執り行われる。 また、この神事に先立って、その年に上山した永平寺の雲水が白山神の神前に詣でて、役寮老師の導師のもと鎮守諷経する。
4 月上旬	秋葉山春季祭礼	秋葉大権現、金毘羅大権現、薬師如来を奉る。火防・無病息災・諸願成就を祈る。 堂内の木札に「文化 13 年（1816）吉祥日」とあり、この年に門前百姓村に勧請したものと思われる。
4 月中旬	区民一斉美化運動	国道沿いの清掃、側溝清掃（国道、公民館）
4 月下旬	花いっぱい運動	公園の花壇づくり、プランターへの花植え。 町営第 1 駐車場、バス停へのプランター設置
5 月 連休最終日	花まつり	お釈迦様のご生誕をお祝いする行事。 5 月連休の最終日、門前参道において日本一の白象引き・稚児行列・甘茶の振舞などがあります。
6 月 または 7 月	区民ハイキング （霊場参り）	昭和の初め頃、矢野本光という人が夢のお告げにより、永平寺川上流・剣ヶ嶽麓の霊地（岩窟）に弘法大師を勧請し、四国八十八ヶ所の霊場を祀った。

7月9日	金比羅大権現祭礼	区民がろうそく・線香を持参してお参りをし、般若心経、観音経、消災妙吉陀羅尼」を唱え、無病息災・諸願成就を祈る。 お祭り終了後は、永平寺役寮老師・大衆（雲水）の方々と区民が会してお供えをいただきます。永平寺と門前衆の深いつながりを示すもののひとつ。
7月15日	盂蘭盆会	門前地蔵院において新盆施食が執り行われ区民がお参りする。 門前梅花講・和光会による盂蘭盆会御和讃・御詠歌も唱えられる。
8月上旬	秋葉山秋季祭礼	春季祭礼と同様。
8月上旬	環境美化運動	永平寺川の草刈、国道の側溝清掃。 子供会は空き缶拾い、高齢者は神社境内の清掃。
8月13日	お精霊さん	午後、お精霊（おしょうらい）さんといって、菩提（墓地）の各家のお墓に御先祖様をお迎えに行く。 墓前に捧げた灯明の火を飾り提灯に移して持ち帰り、仏壇に飾りその夜から十六日の朝まで色々な御馳走を供えて「おもてなし」をする。 なお、8月13日午後菩提において、餓鬼道に落ちて苦しんでいる亡者や無縁仏のために「三界萬霊塔」碑が安置され、食べ物と水を供えられ、本山役寮老師・大衆（雲水）によって法要が行われる。
8月15日	盂蘭盆会	永平寺法堂において「地蔵院、長寿院回向」が執り行われ、区民がお参りをする。
8月17日	観音百灯祭	
8月23、24日	地蔵盆	門前地蔵院において、永平寺役寮老師の導師、永平寺日曜学園の先生（雲水）がたによる法要が行われ、「園児」・「多数の区民」がお参りする。 また、門前各家先祖の霊を祀った「燈籠」が供養され、御詠歌が唱えられる中、門前地蔵院から半杓橋まで燈籠の行列が行われ、日曜学園先生方によって永平寺川に流されます。 翌日は6時頃から「大本山永平寺駐車場」において、同じように法要が執り行われた後、永平寺雲水、門前の老若男女が一緒になって踊りを披露し祖先の霊に供養する。
秋彼岸中日 (9月23日)	白山神社秋季祭礼	9月の秋彼岸中日（秋分の日）に神官の祭主のもと祭礼が執り行われる。
10月	区民ハイキング	道元禅師、永平寺に関係する祖跡を巡る。
12月9日	白山神社山祭祭礼	門前は、山に関わる人が数多くいたため、山の神に感謝申し上げます。神官の祭主のもと祭礼が執り行われる。